

|            |       |      |
|------------|-------|------|
| ホームページへの掲載 |       |      |
| 済          | 7月 6日 | 掲載予定 |

**岐阜県立東濃フロンティア高等学校**

校長 藤吉 和彦  
学校住所 土岐市泉町河合1127-8 電話 0572-55-4151

- 1 会議の名称 岐阜県立東濃フロンティア高等学校評議員会（第1回）
- 2 会議の構成
- |     |       |            |
|-----|-------|------------|
| 評議員 | 伊藤沙由理 | 土岐市BBC事務局  |
|     | 大池 千尋 | 東濃鉄土岐営業所助役 |
|     | 瀧澤 健二 | 泉町河合区長     |
|     | 山田 利彦 | 土岐市泉西公民館館長 |
|     | 吉田 素子 | 土岐市保護区保護司会 |
- （五十音順・敬称略）
- 学校側
- |       |        |
|-------|--------|
| 藤吉 和彦 | 校長     |
| 原 恵市  | 教頭     |
| 白石 秀史 | 教頭     |
| 中山 栄幸 | 事務長    |
| 伊納 義朗 | 教務主任   |
| 藤井 博樹 | 生徒指導主事 |
| 清水 香織 | 進路指導主事 |
- 3 会議の目的 学校運営等について地域住民や地域の関係機関の代表者及び有識者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、「開かれた学校づくり」、「特色ある学校づくり」を推進する。
- 4 会議の開催 平成30年6月25日（月） 13:30～15:30 校長室  
学校評議員4名と学校職員7名が出席
- 5 会議の概要
- （1）学校評議員の委嘱、自己紹介及び学校長挨拶
  - （2）学校概要の紹介、学校運営の方針および実践内容説明（原教頭）
  - （3）授業参観（第6限）
  - （4）教育懇談（意見交換等）

**<学校長挨拶>**

本日はご多用のところ、学校評議員会にご出席いただき、ありがとうございます。また皆様には今年度の学校評議員をお引き受けいただき重ねてお礼申し上げます。本来ならば、お一人お一人に委嘱状をお渡しするところですが、時間の関係上、机上に置かせていただきました。ご了承ください。

学校評議員会は、学校の説明責任を果たすと同時に、学校運営に保護者や地域の方の意向を反映させ、開かれた学校づくりを進めるために設けられている会でございます。日頃から感じておられること、本日見ていただいた中でご意見をいただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

岐阜県の定通教育は本年度七十周年を迎えます。当初の目的は勤労青年の学びの場とございましたが、時代の流れから勤労青年の学びの場という役割が変化してきました。同時に定時制高校の体制も大きく変わり、三部制課程を持つ定時制もその一つです。現在本校には、不安や悩みを抱えた生徒が多く在籍しております。先日、地区の主張大会ですばらしい発表をしてくれた生徒がいました。高校の部活動では、温かく向かい入れてくれ自分に自信が付き、楽しく学校に通っている。という内容のものでしたが、改めて定時制の役割は何だと考え直したときに、教科の学び直しのほかに、人とのつながりも学び直せる場だと感じました。

本日は、学校説明や6時間目の授業を見ていただき、生徒の様子や教員の様子、その他忌憚のないご意見ご感想をお話していただくよう計画させていただきました。どうかよろしくお願い申し上げます。

### <学校概要の紹介（スライド説明）、生徒の一日（DVD）>

- ・学校の特徴について（三部制定時制、単位制、少人数教育）
- ・本校の目指す生徒像について（創造力豊かな学ぶ生徒、他を思いやる心豊かな生徒、心身ともに健康で、たくましい生徒）
- ・部活動、学校行事などについて
- ・本校が育てる生徒の力（基礎学力の定着、コミュニケーション能力の育成）
- ・卒業生の進路状況
- ・今春の入学者選抜結果
- ・職員の勤務形態
- ・生徒の一日（約6分間のDVDを視聴）

### <授業参観>

第6限の授業を参観

参観授業 I部1年 数学1、II部1年 F社会、I部3年 国語表現、  
I部II部III部 2年次 インターンシップ事前指導

### <意見交換1：地域との連携について>

学校より 地域と積極的に連携を図りながら、東濃フロンティア高等学校を深く理解してもらいたい。どのような方法があるかご意見をいただきたい。

評議員1： 新聞を含めたメディアに取り上げていただくことで認知度は上がってくる。駅前の清掃活動など多く市民の目にとまる場所でのボランティア活動は有効である。

評議員2： 地区の「自治だより」に部活動の成績や活動の掲載は可能。写真などを提供していただけたらありがたい。年4回事業所や公的な機関にも配布している。

評議員3： 地域は約2万人在住しており、泉西公民館だけでも年間の利用者は約2万8千人いる。泉西公民館として、月に2回たよりを発行している。公民館においておくだけでも、PRとして有効である。メールを活用し、記事を添付していただければ編集も時間がかからない。

昨年公民館祭りで、フロンティア高校の生徒さんにお世話になった。文化祭の作品を展示させていただき、輪投げのコーナーでは、幼稚園児などの子どもを上手に楽しませていた。その様子は、ケーブルテレビが取材し放映してくれた。ケーブルテレビも利用したらどうか。

学校より 本校は、広く他地区の中学校にも教育活動を評価していただいている。しかし地域では、東濃フロンティア高等学校のイメージが十分に根付いているとは言えないと感じている。職員は熱心に生徒一人一人に向かい合っている。そのような長所もPRしたいと考えている。

評議員1： 東濃フロンティア高校は山の上の立地されている。一般住民はほとんど学校周辺には行かない。また、フロンティア高校もこの河合地区での活動がほとんどない。土岐北高校からフロンティア高校に変わったが、定時制であることや三部制といった細かなことはわかっていない。夏祭りなど地域の行事に参加したどうか。また、清掃活動も効果があると思われる。

学校より 多数の生徒がバスを利用し通学している。臨時便にも対応していただき大変感謝申し上げます。生徒の乗車マナーはどうか。

評議員 4： 乗車マナーは大変よくなっている。昨年度は、定期券の不正乗車もありその都度学校に連絡したが、今年度はその報告がない。先生たちの指導に感謝している。これからもご指導願いたい。臨時便などに関しては、ご希望に添えないときがあるがご容赦願いたい。また、台風シーズンを迎え急遽生徒さんを早く帰すときは、早めに連絡いただければありがたい。

---

## <意見交換 2：感想・提言等>

意見 1 保護司会より「保護司会たより」も発行している。BBSの活動は掲載できるので、広く生徒にも働きかけ、BBSへの活動を紹介していただきたい。ボランティア部の体験でも歓迎する。BBSジュニアは高校生の活動なので、他校の生徒一緒に活動できたらいい。

意見 2 保育士が足りない。保育士希望の生徒がいたら是非応援してほしい。同時に、看護師も足りない。土岐市には准看護専門学校がある。多様な進路選択を考えさせてほしい。

意見 3 授業を参観させていただいた。数学の因数分解は、非常にわかりやすくもう一度学び直したいと感じた。国語の絵本作りは大変すばらしい内容だった。相互評価をし、その評価がシールの枚数であった。やはりいい作品にはシールがたくさん貼ってあった。絵本はパロディーものであったが、日本人はパロディーが好きという発想がすばらしい。岐阜県を知るという内容の社会科学の授業では、地元の情報を共有しながら学習していた。郷土を好きになってもらいたい。

質問 1： いじめ問題など社会問題にもなっているが、大きな問題はあるのか。

学校より 互いのコミュニケーションをSNSに頼ってしまう。その中で、言葉では表現しないことを文字に表してしまう。それがエスカレートして、相談に来る生徒が多い。その際には、当事者の言い分をよく聞き、時間をかけて解決をしている。

意見 4 地域にある学校では、問題が発生すると、思ってもみない噂が流れるときがある。有事の際には、区長に一言情報があれば正しい情報を伝えることができる。

学校より 大変ありがたいお言葉をいただいた。相談事ができたら遠慮なく相談させていただきたい。

意見 5 青少年の大麻問題も深刻である。保護司会では、出前講座を通して小中学校で「薬物講話」を実施している。是非とも、高校生にも啓発してもらいたい。高校でも講話の実績があり、実際に薬物依存者にも関わることのある保護司の話も貴重と感じる。是非検討していただきたい。

学校より 今年度は、警察署にお願いをしている。積極的に検討していく。

意見 6 薬物は簡単に手に入ってしまう世の中になってしまっている。小・中・高での継続した啓発は必要である。小学校は保護司会、中学校はライオンズクラブが啓発講話を行っている現状である。

## <校長より謝辞>

小中高の連携から、今後は高校から大学や企業の連携も必要になってきております。そのはじめとして、支援計画書があり、現在計画書の作成をしています。少しでも、生徒の特徴を知っていただき、就職した際の離職率の低下につながればと思っています。

これからの公立高校は、地域に根付き地域と一体となった学校であるべきと考えています。また、地域の生徒を育て、地域で活躍させる使命を担っていると考えます。そんな中、多くの力強いお言葉をいただきましたことに感謝申し上げます。

本日はお忙しい中、本当にありがとうございました。次回は来年1月に実施しますので、よろしく願います。